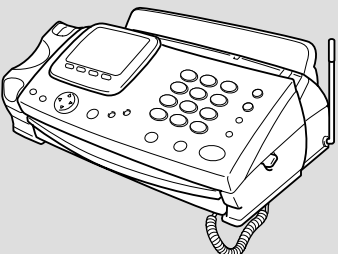
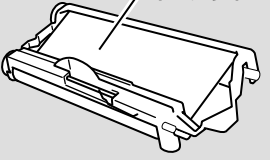
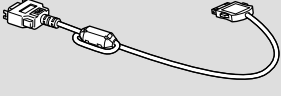
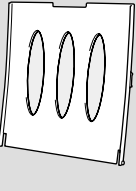
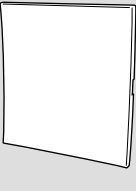
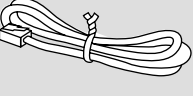
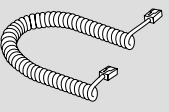
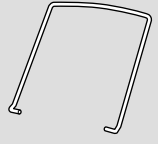
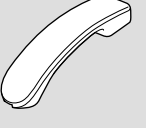
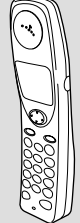
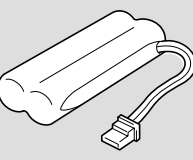
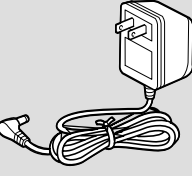
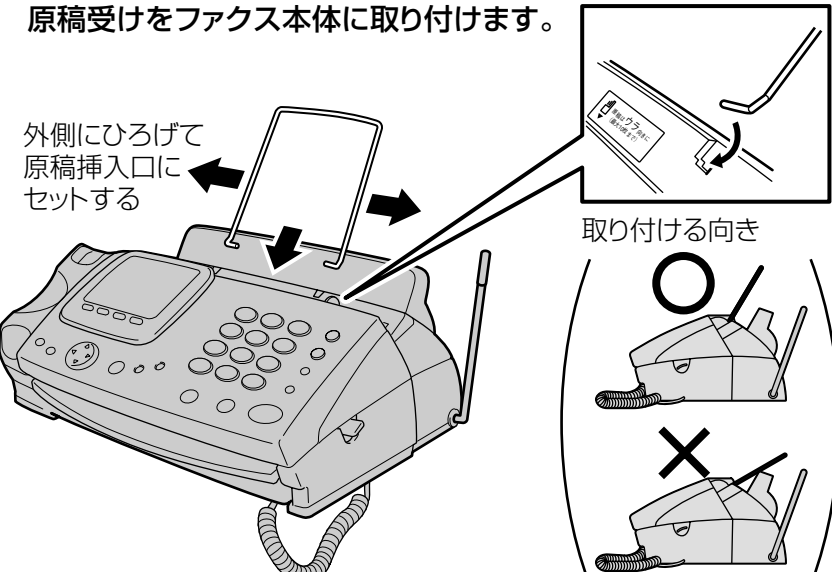
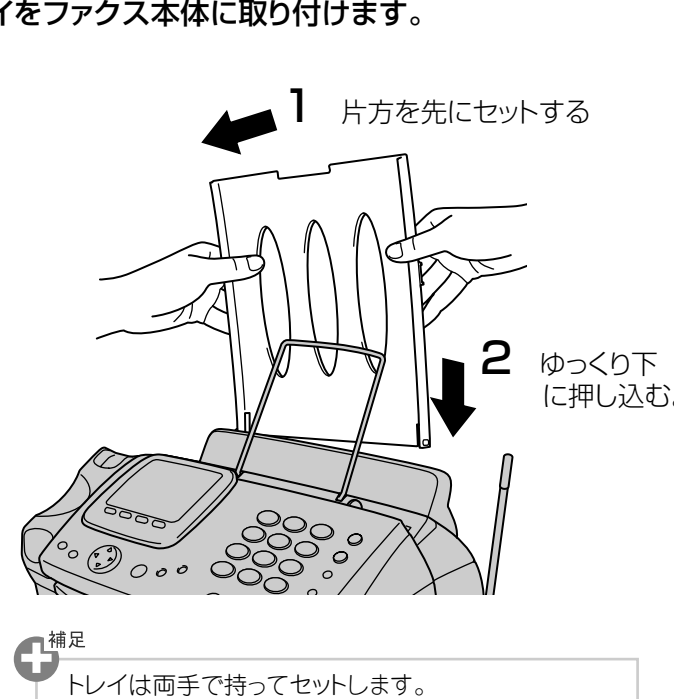
設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。

FAX-910CL FAX-910CLW 設置ガイド

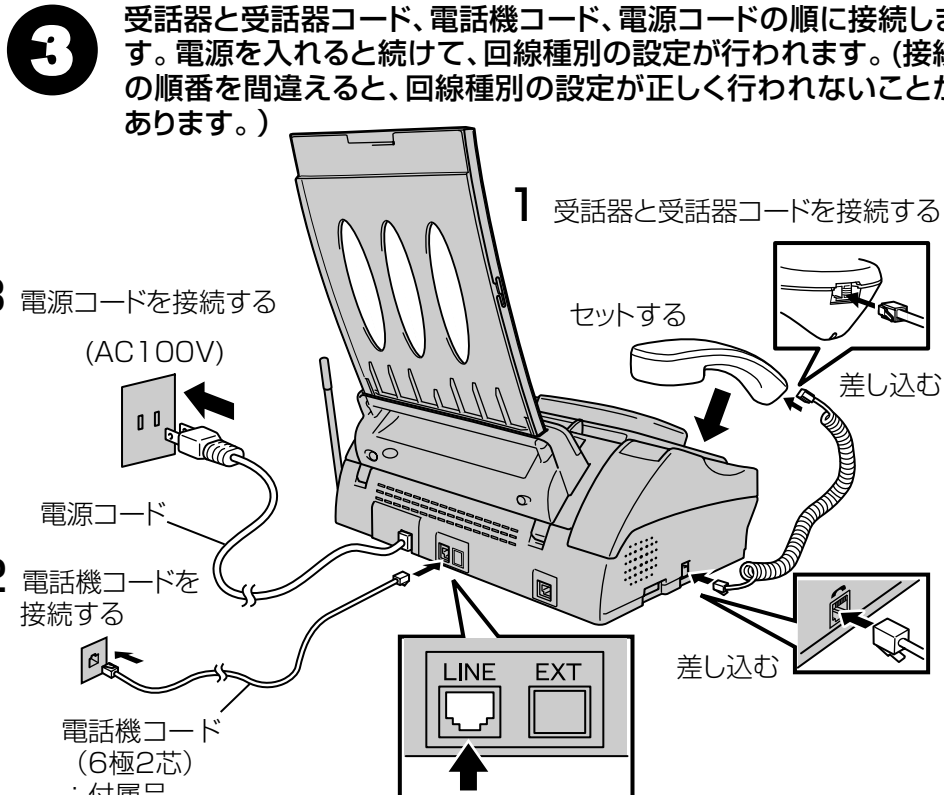
brother

LE47740001①

1 付属品を確認する

箱の中に次のものが揃っているか確認してください。
万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「フリーダイヤル　0120-161170」にご連絡ください。

- 本体の中にはA4サイズで約30枚分印字可能なお試し用リボンを取り付けたリボンカートリッジがセットされています。
- FAX-910CLWには、2台分の子機（および子機の付属品）が同梱されています。

2 親機を準備する

❶ 原稿受けをファクス本体に取り付けます。

❷ 記録紙トレイをファクス本体に取り付けます。

補足
トレイは両手で持ってセットします。

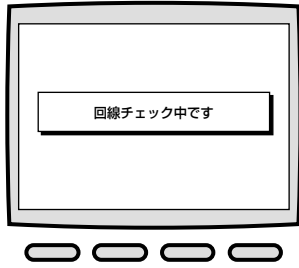
❸ 受話器と受話器コード、電話機コード、電源コードの順に接続します。電源を入れると続けて、回線種別の設定が行われます。(接続の順番を間違えると、回線種別の設定が正しく行われないことがあります。)

1 受話器と受話器コードを接続する
セットする
差し込む
3 電源コードを接続する
(AC100V)
電源コード
2 電話機コードを
接続する
電話機コード
(6極2芯)
：付属品
LINE　EXT
差し込む

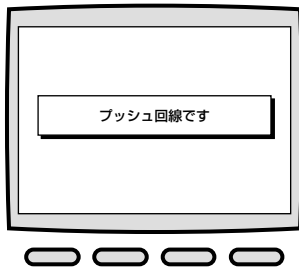
補足
電話コンセントがモジュラー式ではないとき
- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。
最寄りのNTT窓口（116番）にお問い合わせください。

- 並列（ブランチ）接続はおやめください。ダイヤルイン、ナンバーディスプレイなどのサービスが正しく動かないことがあります。
- ご使用のパソコンにPHONE端子がある場合は、1つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。接続のしかたはファクス本体の取扱説明書（131ページ）を参照してください。
- NTTのISDN回線をご利用の場合はファクス本体の取扱説明書（131ページ）を参照してください。

電源が入ると、自動的に電話回線の種別をチェックし、設定します。

チェック開始

補足

- **「電話機コードを接続してください」**と表示されたときは、電話機コードを接続し直してください。そのままにしていると回線の判断ができません。
- 構内交換機など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定でないときがあります。

チェック終了

補足

リボンカウンタについて
本機は出荷時に、約30枚分をプリントできるリボンがあらかじめセットされています。初めて電源を入れたとき、「リボンを交換しましたか？」というメッセージが表示されたときは「いいえ」を選んでください。

回線種別を自動的にチェックできなかったときは...

- 手動で回線の種別を設定してください。詳しくはファクス本体の取扱説明書（11ページ）を参照してください。
- 「回線種別を設定してください」というメッセージが表示されたあとそのまま5分放置するとデモ画面が表示されます。その時は停止ボタンを押してデモ画面を終了し、手動で回線種別を設定してください。

5 回線種別の自動設定が終わると、「77セレクティ」の音声ガイダンスが流れます。

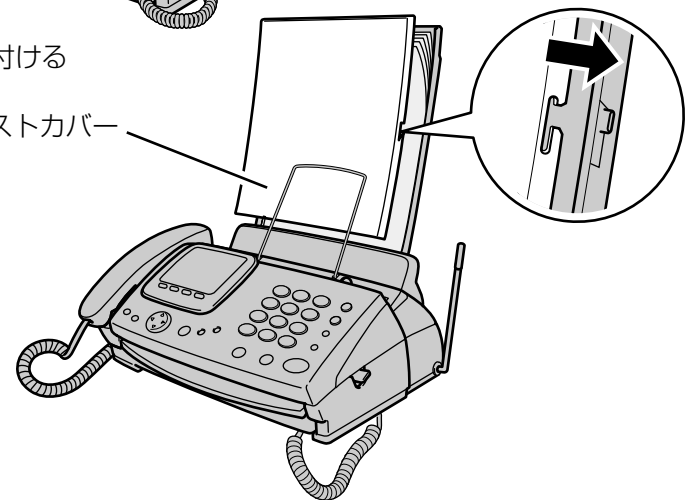
「77セレクティ」とは

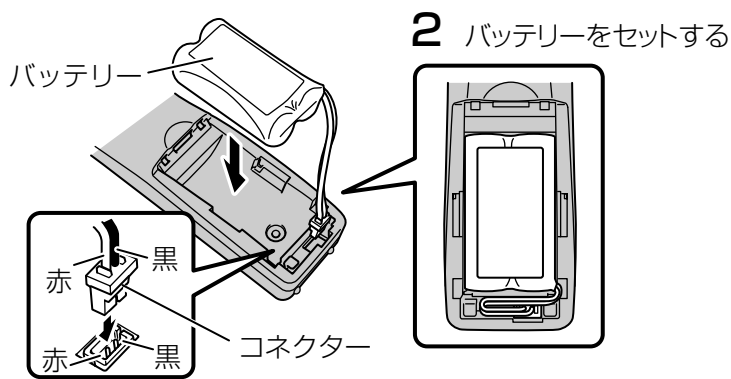
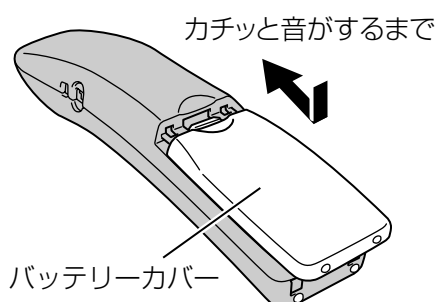
市外へ電話をかけたりファクスを送ったりするときに、KDDIの0077市外電話サービスとNTT(*1)回線のうち、通常通話料金(*2)のおトクな回線を自動的に選択してくれる機能です。詳しくはファクス本体の取扱説明書（64ページ）を参照してください。

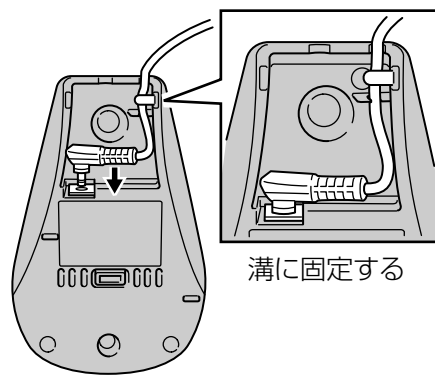
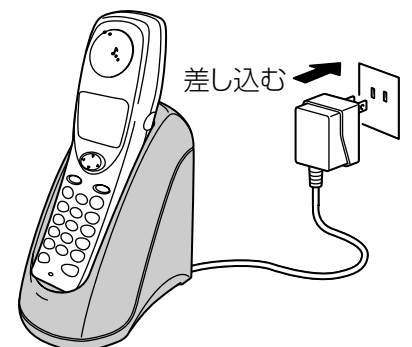
*1:NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズを表します。
*2:電話会社（NTT、KDDI）の割引サービス適用前の料金です。

「77セレクティ」を利用しないときは

0077市外電話を利用しないときや、ホームテレホンや構内交換機、ピンク電話、共同電話などのため「77セレクティ」を利用できないときは、音声案内再生後に次の操作を行ってください。詳しくはファクス本体の取扱説明書（12ページ）を参照してください。

6 記録紙をセットします。

3 子機を準備する

1 子機にバッテリーをセットします。

2 子機を充電します。
はじめてお使いいただくときは、必ず**15時間以上**充電してください。

1 ACアダプターの電源プラグを充電器に差し込む

2 ACアダプターをコンセントに差し込み、ダイヤル面を前に向けて子機をセットする

補足

- 充電器の端子が汚れていると、充電できなかったり子機が使用状態になることがあります。こまめに掃除してください。

メモ

- 子機のバッテリーは消耗品です。充電しても使える時間が短くなったときは交換してください。交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店または消耗品オーダーシート（ファクス本体の取扱説明書を参照してください）でお求めください。
- 子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。